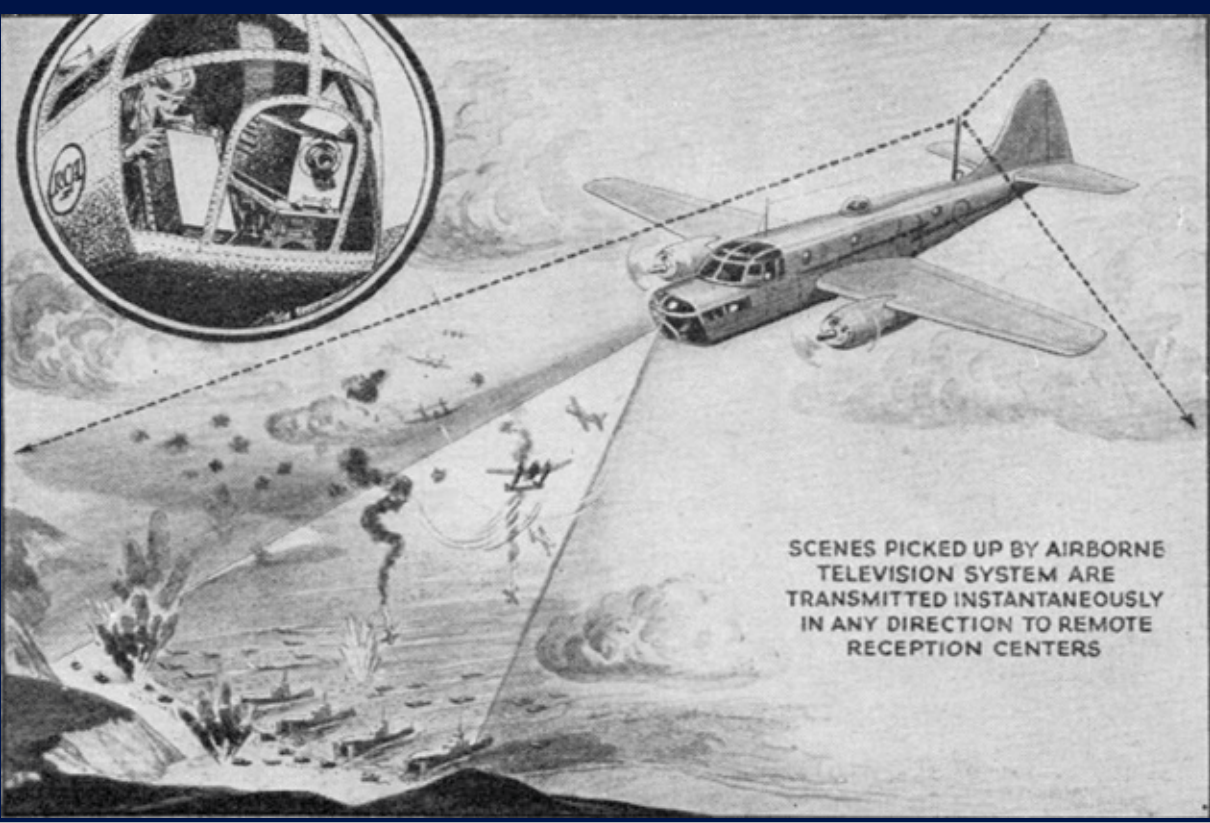


Aerial Archives Studies

航空アーカイヴ研究



二〇世紀の航空科学が可能にした地上から宙空への転回は、地球（惑星）や人種やホモサピエンスの位置付けを変えた。本シンポジウムは、そのパラダイム・シフトを記録するテクスト集合体（文学・写真・フィルム・ゲーム等）を「航空アーカイヴ」と名付け、アメリカ研究に新たな研究領域を拓くものである。

報告 Katherine Chandler

ジョージタウン大学 School of Foreign Service 准教授。カリフォルニア大学バークレー校で Ph.D. を取得。専門はメディア、テクノロジーと政治学。著書に、*Unmanning: How Humans, Machines and Media Perform Drone Warfare* (Rutgers University Press, 2020) がある。Associate Professor at the School of Foreign Service, Georgetown University, and the Director of Culture and Politics within the School of Foreign Service. She received her Ph.D. from the University of California, Berkeley. Her research focuses on the intersection of media, technology, and politics. She is the author of *Unmanning: How Humans, Machines and Media Perform Drone Warfare* (Rutgers University Press, 2020).

報告 阿部 幸大

筑波大学人文社会系助教、株式会社 Ars Academica 代表。専門は日米文化史。2023 年にニューヨーク州立大学で PhD 取得。著書に『まったく新しいアカデミック・ライティングの教科書』（光文社、2024 年）、『ナラティブの被害学』（文学通信、2025 年）。現在、*Afro-Asian Antagonism and the Long Cold War*（仮題）を刊行準備中。

司会 報告 竹谷 悦子

明治大学研究・知財戦略機構客員研究員。ジョージ・ワシントン大学で Ph.D. 取得。専門はアメリカ文学、英語圏文学。著書に、*Aerial Archives of Race: African American Cultural Expressions and the Black Nuclear Pacific* (University of California Press, 2025)、*The Black Pacific Narrative: Geographic Imaginings of Race and Empire between the World Wars* (Dartmouth College Press, 2014) などがある。

お申し込みはコチラ



使用言語：英語
通訳なし

2026 年 6 月 27 日(土) 14:00 ~ 16:30

立教大学 池袋キャンパス 14 号館 D401 教室 事前登録制(定員 200 名)